

市第 104 号議案 平成 25 年度横浜市一般会計補正予算（第 3 号）
災害時医療整備事業について

医療機関等における災害時の通信手段を整備・複線化するとともに、市の医療救護隊の機能強化を行います。

1 事業概要【66 百万円（県費 29 百万円、一般財源 37 百万円）】

(1) 医療機関等における災害時通信手段の整備・複線化（45 百万円）

平成 25 年 8 月制定の神奈川県地域医療再生計画において、市町村が行う災害時救急病院等における情報通信機器の整備に対する補助制度が盛り込まれました。本制度が 25 年度限りの事業であることから、これを活用して、関係医療機関等への情報通信機器を整備します。

○ 配備内容

衛星携帯電話 145 台、MCA 無線 145 台

○ 配備先

災害時救急病院、災害拠点病院、市病院協会、市薬剤師会、市歯科医師会、県看護協会、市訪問看護連絡協議会、医療救護隊参集拠点

(2) 医療救護隊の機能強化（21 百万円）

区の災害対策本部等に参集し、各地の地域防災拠点等を巡回し、軽症者への応急医療を提供する「医療救護隊」の機能強化のため、デジタル簡易無線機等を配備します。

○ 配備内容

デジタル簡易無線 207 台、巡回用バッグなど

○ 配備先（デジタル簡易無線）

区役所、市医師会、区医師会、医療救護隊参集拠点、医療救護隊

○衛星携帯電話

衛星回線を利用した携帯可能な電話機。固定電話や携帯電話等との通話が可能なほか、パソコンと繋ぐことで、インターネット接続による Web 閲覧やメールの送受信も可能。



○MCA（マルチ・チャンネル・アクセス）無線

複数の通話チャンネルを多数の利用者が共有し、電波の有効利用と利便性を実現した業務用無線システム。



半固定タイプ

ハンディタイプ

○デジタル簡易無線

業務用などに使用されるハンディタイプの簡易無線。30チャンネル仕様。



【非常用通信機器整備計画】

	衛星携帯電話	MCA無線	デジタル簡易無線		
市救急・災害医療課	H24 設置済 37台※1	H25 補正対象 (当初予算計上済) 38台	—		
区役所（18か所）			H25 補正対象 37台		
市及び医師会（19か所）			—		
市病院協会	H25 補正対象 計145台	5台	計207台		
市薬剤師会					
市歯科医師会					
県看護協会					
市訪問看護連絡協議会					
災害拠点病院 （13か所）				13台	
災害時救急病院 （84か所 ※2）				84台	
医療救護隊参集拠点 （43か所 ※3）				43台	
医療救護隊巡回用 （127隊 ※4）				—	H25 補正対象 170台
台数・費用合計				182台	183台

※1 神奈川県医師会は電波状況が悪いため、代替としてデジタル簡易無線を配備

※2 平成25年10月1日時点の数

※3 区役所・休日急患診療所を除く。平成25年8月31日時点の数

※4 平成25年8月31日時点の数